

安定してリンゴ丸かじりの 連続咀嚼ができる全部床義歯

【出版記念】“安定義歯(すっぽんデンチャー)”製作法の開発 完結編

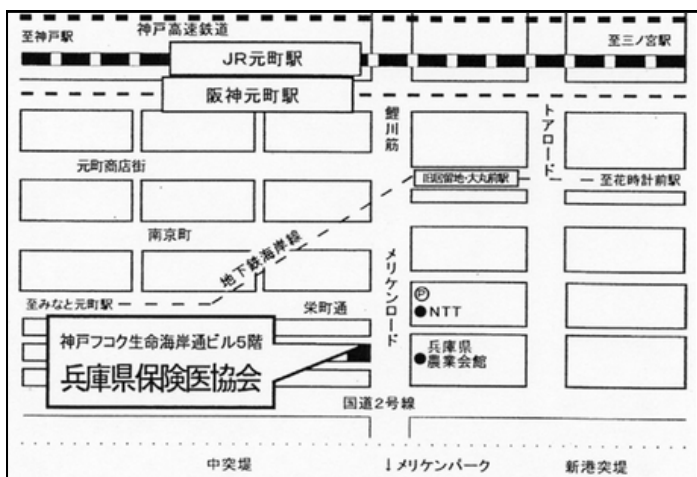
日時 7月26日（日）14:00～17:00

講師 千葉県・ぐみょう今井歯科医院・理事長 **今井 守夫** 先生

会場 兵庫県保険医協会会議室

- ・神戸フコク生命海岸通ビル5階
- ・JR・阪神「元町」駅東口から南へ徒歩7分

【今回はZoom配信は行っていません】



全部床義歯は、辺縁封鎖と“咬合”の安定だけで“リンゴ丸かじり”ができるわけではありません。噛める全部床義歯とするためには、“支持”を最重要とした義歯床の力学的な安定(動揺を上回る抵抗)が必要になります。“維持”以上に咀嚼時に義歯が落ちつくことによって、“脱離・転覆しない”を追究することが大切です。

全部床義歯は吸盤とは異なります。辺縁封鎖だけで陰圧による吸着は起こりません。維持は接触状態の面に生じる抵抗作用であることの理解が大切です。さらに、維持は把持を併用することによって強力になる理解が必要です。

「力学と抵抗の理論」による製作法は、安定のために人工歯を含む義歯の形態を力学で考えたのちに、荷重時の力を粘膜面へ適切に伝達する床面の状態(抵抗)を追究する力学的な印象法によって義歯粘膜面を設定する製作法です。理論による製作法はマニュアル通りの手順となるため、従来の教科書や対症療法的な製作法と異なり、症例の難易度や術者の技能に依存しにくい製作法です。“食”にこだわった“安定義歯”の製作が可能になります。

本講演では、一昨年と昨年に紹介した患者満足度の高い“安定義歯(すっぽんデンチャー)”の製作法についてまず復習を行い、引き続き実際に診療している演者の姿を、動画を通してご高覧いただき、各過程における勘所について、最新の知見を紹介させていただきます。これらは全て、拙著の記載事項であります。(今井 記)

⇒協会未入会の先生はこの機会にご入会の上ご参加ください（入会金なし:月会費：歯科開業医5,000円、同勤務医3,000円）

*お申込み・お問い合わせは

TEL：078-393-1809

E-MAIL：ysng@doc-net.or.jp

7月26日歯科定例研究会 参加申込書（返信FAX：078-393-1802）

地区〔 市区町 〕 医院名〔 〕
 TEL〔 〕 FAX〔 〕
 氏名〔 〕 職種〔 〕